

# 全社連会報

No. 7

## 第19回全国社会教育委員研究大会

研究主題 地域社会における生涯教育

の課題を検討し、社会教育委員の活動のあり方を考えよう。

会 期 昭和52年10月5日(木)・6日(木)

7日(金)の3日間

会 場 主会場 徳島市城ノ内1番地  
徳島市文化センター

分科会場

徳島県青少年センター・徳島県教育  
研修センター・徳島県同和对策セン  
ター・徳島県郷土文化会館・徳島県  
教育会館・徳島県医師会館

日 程

(第1日) 10月5日(木)12時00分より受  
付 徳島市文化センター

13時00分～13時50分 開会行事

主催者あいさつ

祝辞 文部大臣 徳島県知事

歓迎のことは 徳島市長

13時50分～14時10分 経過報告

14時10分～14時20分 日程説明等

14時20分～15時20分 記念講演

教育の動向 小尾席雄

15時20分～16時00分 アトラクション

(第2日) 10月6日(木)9時30分より

9時30分～12時00分 分科会別研究  
協議

12時00分～13時00分 昼食・休憩

13時00分～17時00分 分科会別研究

協議

(第3日) 10月7日(金)9時30分より

9時30分～11時30分 シンポジウム

テーマ 地域社会における生涯教育の

課題を検討し、社会教育委員の活動  
のあり方を考えよう

登壇者 分科会助言者・マスコミ関係

者・学識経験者等4名程度を予定

11時30分～12時00分 閉会行事

主催者あいさつ・次回開催県代表あい  
さつ・閉会のことは

◇分科会

第1分科会 住民の新しいふるさと意  
識を高めるために

・ふるさとづくり運動の必要性とねら  
い

・ふるさとづくり運動の内容と方法

・ふるさとづくり運動における社会教  
育の役割

第2分科会 ゆとりのある子供を育て  
るために

・家庭教育や社会環境の現状と問題点

・社会教育と学校教育の連携のあり方

・青少年社会教育施設の整備と活用

第3分科会 いつでもできる社会教育  
をすすめるために

・就労成人の社会教育のすすめ方

・社会通信教育の現状と課題

・民間指導者の養成と活用のあり方

・マスコミや教育機器の教材開発のあ  
り方

第4分科会 婦人の自立と創造をすす  
めるために

・家庭における母親の役割

・社会的地位や社会参加の実情と課題

・情報と婦人生活

第5分科会 健全な心身を養うために

・余暇活動の現状と将来

・健康・体力づくりに関する住民の欲  
求と課題

第6分科会 差別のない明るい社会を  
実現するために

・社会体育振興のための条件整備と活  
用

・部活差別の現実

・社会同和教育の現状と問題点

第7分科会 社会教育の諸条件を整え  
るために

・地域ぐるみの社会同和教育の推進策

・専門指導者の確保と研修の充実

・施設・設備の拡充と効率の利用

・学習方法・指導法の改善と学習媒体  
の開発

# 真剣に地区研究大会を!!

第19回全国研究大会に呼応して、北海道地区をはじめ、全国各地で社会教育委員の真剣な研究大会が計画されている。

## ◇北海道地区大会

期日 昭和52年9月1日～2日  
会場 留萌市民会館

### 研修テーマ

(1) コミュニティづくりと社会教育について

(2) 社会教育活動推進のための条件整備について

### 研修内容

① 第1分科会 コミュニティづくりにおける社会教育の役割について

② 第2分科会 学習形態・方法の改善について

③ 第3分科会 体育・レクリエーション活動の促進方策について

④ 第4分科会 専門指導者の充実と民間指導者の育成・確保・活用

⑤ 第5分科会 社会教育施設設備の充実と効果的活用について

## ◇東北地区大会

期日 昭和52年9月1日～2日  
場所 秋田市 協働社大町ビル

研究主題 生涯教育の観点にたった社会教育委員の役割はどうあればよいか

### 講演 人間と環境

秋田大学学長 九嶋勝司

## 事例発表と研究協議

第1部会 在学少年の社会教育活動を推進するための社会教育委員の役割はどうであればよいか

第2部会 成人男子の社会教育活動を推進するための社会教育委員の役割はどうであればよいか

第3部会 高齢者の社会教育活動を推進するための社会教育委員の役割はどうであればよいか

### パネル討議

講師 大学教授・県社教委  
県社教課長・市町村教育長

## ◇関東甲信越静地区大会

日時 昭和52年6月16日～17日  
会場 新潟市 新潟県民会館 新潟会館

研究主題 社会教育の今日的課題と社会教育委員の役割

分科会構成

(1) 社会教育法の改正をどのように進めたらよいか

(2) 社会教育委員の活動の充実を図るには、どのようにしたらよいか

(3) 社会教育主事等の充実を図るにはどのようにしたらよいか

(4) 大学開放等による成人教育をどのように進めたらよいか

(5) 青少年の健全育成をどのように進めたらよいか

鼎談 社会教育の今日的課題と社会教育委員の役割

中央講師2 地元講師1

## ◇東海北陸地区大会

期日 昭和52年9月29日～30日  
会場 岐阜県大垣市文化会館

研究主題 地域社会における生涯教育の課題と社会教育委員の役割を考える

## ◇近畿地区大会

日時 昭和52年7月12日(水)～13日(木)  
会場 大阪府中小企業文化会館

(大阪市天王寺区上汐町5-1-25)

研究主題 今日のような急激に変動する社会にあつて、社会教育の振興にはたす社会教育委員の役割とあり方

分科会 第1分科会 婦人教育

第2分科会 青少年教育

第3分科会 高齢者教育

第4分科会 同和教育

第5分科会 社会教育委員活動の役割

講師 仏教大学教授 石堂 豊

## ◇九州地区大会

日時 昭和52年10月20日～21日  
会場 長崎県勤労福祉会館及び長崎市民会館

研究主題 生涯教育の観点にたった社会教育のあり方と社会教育委員の役割

分科会 第1分科会 社会教育指導者の育成と確保に関すること

第2分科会 住民の学習要求にこたえる公民館の体制に関すること

第3分科会 社会教育団体の育成に関すること

第4分科会 社会教育委員連絡協議会の活動に関すること

講演 講師演題 未定

育委員の役割

社会同和教育の現状と問題点・地域ぐるみの社会同和教育の推進策

## 育委員の役割

社会同和教育の現状と問題点・地域ぐるみの社会同和教育の推進策

中央講師2 地元講師1

◇東海北陸地区大会

期日 昭和52年9月29日～30日

会場 岐阜県大垣市文化会館

研究主題 地域社会における生涯教育の課題と社会教育委員の役割を考える

全体会 パネルディスカッション  
記念講演 妙心寺管長 梶浦逸外

分科会 第1分科会 住民の新しいふるさと意識を高めるために

・ふるさとづくり運動の必要性とねらい・ふるさとづくり運動の内容と方法・ふるさとづくり運動における社会教育の役割

第2分科会 ゆとりのある子供を育てるために

・家庭教育や社会環境の現状と問題点・社会教育と学校教育との連携のあり方・青少年社会教育施設の整備と活用

第3分科会 婦人の自立と創造をすすめるために

・社会的地位や社会参加の実情と課題・情報と婦人生活・家庭における母親の役割

第4分科会 健全な心身を養うため余暇活動の現状と将来・社会体育振興のための条件整備と活用

第5分科会 差別のない明るい社会を実現するために

社会同和教育の現状と問題点・地域ぐるみの社会同和教育の推進策

中央講師2 地元講師1

◇東海北陸地区大会

期日 昭和52年9月29日～30日

## ◇近畿地区大会

日時 昭和52年7月12日(水)～13日(木)

会場 大阪府中小企業文化会館

(大阪市天王寺区上汐町5-1-25)

研究主題 今日のような急激に変動する社会にあつて、社会教育の振興にはたす社会教育委員の役割とあり方

分科会 第1分科会 婦人教育

第2分科会 青少年教育

第3分科会 高齢者教育

第4分科会 同和教育

第5分科会 社会教育委員活動の役割

講師 仏教大学教授 石堂 豊

## ◇九州地区大会

日時 昭和52年10月20日～21日

会場 長崎県勤労福祉会館及び長崎市民会館

研究主題 生涯教育の観点にたった社会教育のあり方と社会教育委員の役割

分科会 第1分科会 社会教育指導者の育成と確保に関すること

第2分科会 住民の学習要求にこたえる公民館の体制に関すること

第3分科会 社会教育団体の育成に関すること

第4分科会 社会教育委員連絡協議会の活動に関すること

講演 講師演題 未定



北海道 (一五四名分)

紋別市、上湧別町、端野町、江別市、新冠町、厚岸町、美唄市、上富良野町、女満別町、士幌町、鶴川町、小清水町、東藻琴村、

青森県 (八二名分)

青森市、稲垣村、碓ヶ関村、田子町、小泊村、八戸市、南郷村、十和田市、西目屋村、岩木町、東通村

岩手県 (八一名分)

住田町、岩手県、水沢市、田老町、宮守村、浄法寺町

宮城県 (九五名分)

石巻市、仙台市、米山町、津山町、河南町、蔵王町、中田町、女川町、多賀城市、南方町、雄勝町

群馬県 (一六一名分)

群馬県、富士見村、中里村、子持村、前橋市、桐生市、宮城村、赤城村、渋川市、安中市、倉渕村

埼玉県 (二八五名分)

皆野町、狭山市、桶川市、長瀨町、吉田町、玉川村、小川町、嵐山町、三郷市、上里町、神川村、美里村、神泉村、八潮市、小鹿野町、東松山市、都幾川村、越生町、菫蒲町、毛呂山町、三芳町、幸手町

東京都 (二〇八名分)

東京都、三鷹市、田無市、武蔵野市、武蔵村山市、日野市、青梅市、立川市、狛江市、東村山市、八王子市、東大和市、清瀬市、町田市、昭島市、小平市、国分寺市、小金井市、秋川市

神奈川県 (三六六名分)

座間市、小田原市、横須賀市、開成町、新潟県 (四一四名分)

新潟県、糸魚川市、柏崎市、小千谷市、中之島村、和島村、山古志村、六日町、津南町、燕市、両津市、水原町、加治川村、横越村、弥彦村、月潟村、西川町、上川村、新穂村、真野町、佐和田町、松之山町、牧村、妙高村、名立町、新井市、長岡市、三条市、加茂市、十日町市、越路町、三島町、与板町、堀

東町、出石町、豊岡市、養父町、日高町、大屋町、兵庫県、太子町、竜野市、相生市、夢前町、加東郡、播磨町、加西町、稲美町、小野市、吉川町、高砂市、加古川市、三木市、志方町、洲本市、津名町、東浦町、北淡町、一宮町、五色町、三原町、西淡町、南淡町、淡路町、緑町、市川町、三田市、篠山町、西宮市、猪名川町、柏原町

奈良県 (六七七名分) 完結

奈良県、奈良市、大和高田市、大和郡

基本金募集運動順調に進む

全社連を財団法人にするため、全国の社会教育委員が協力して行っている設立準備金募集運動は極めて順調に進み、三月末現在までに既に寄附者は三三〇〇名を突破しました。

之内町、湯之谷村、広神村、塩沢町、大和町、小出町、新潟市、新発田市、中条町、関川村、羽茂町、赤泊村、畑野町、湯東村、五泉市、荒川町、巻町

福井県 (五五名分)

福井市、敦賀市、三国町、丸岡町

兵庫県 (五七六名分)

加美町、中町、黒田庄町、八千代町、今田町、明石市、西脇市、春日町、西紀丹南町、水上町、宝塚市、川西市、城崎町、伊丹市、尼崎市、芦屋市、山

滋賀県 (一六七名分)

大津市、長浜市、近江八幡市、八日市、草津市、守山市、石部町、甲賀町、安土町、豊郷町、朽木村、安曇川町、新旭町、滋賀県

広島県 (四二分名)

大野町、三次市、西城町

山口県 (三四名分)

山口県、小郡町

徳島県 (三七名分)

東祖谷山村、川島町、三好町、美郷村

長崎県 (八八名分)

平戸市、伊王島町、大島町、美津島町、長崎県、長崎市、上対馬町、厳原町

熊本県 (九〇名分)

富合町、南関町、矢部町、益城町、八代市、松橋町、岱明町、御船町、指定都市 (五四名分)

札幌市、川崎市、横浜市、京都市、(以上順不同)

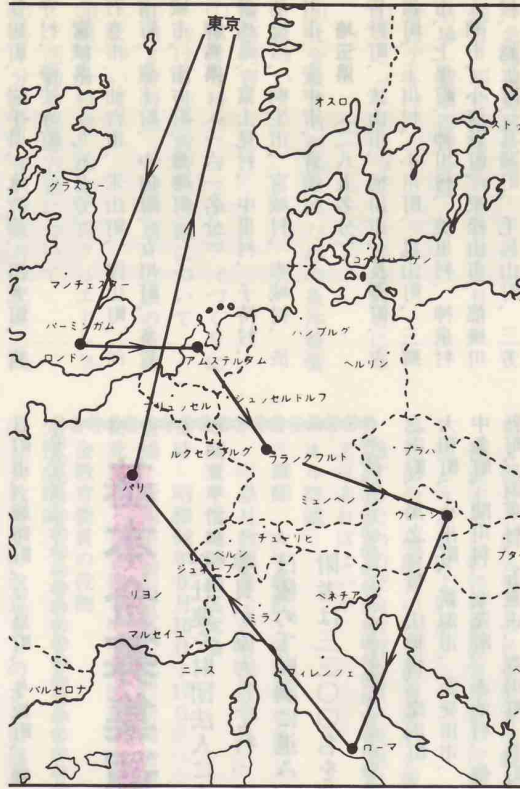
(萬一、洩れておるようなことがございましたらば一報お願い申し上げます。)

第一次報告分三、三三六



### 第3回社会教育委員海外セミナー

## 欧州社会教育視察団結成!!



いよいよ第3回社会教育委員の海外セミナー、ヨーロッパにおける社会教育事情視察旅行の出発も近づき、諸般の準備も着々とす、められているが、本年は、単に計画上の視察地を巡るだけでなく、訪問先六ヶ国の大使館を通じて適当な地域、施設を紹介してもらったので、さらに多くの成果が期待されている。

参加者も、既に北は北海道から南は九州から15名の参加者が決定しており、多数の希望が届いている。定員30名には充分余裕があるので、希望の向は至急ご連絡いただきたい。

期間 昭和52年6月9日(木)～6月24日(金)  
 経路 東京→ロンドン(2泊)→アム

ステルダム(2泊)↓フランクフルト(2泊)↓ウィーン(2泊)↓ローマ(2泊)↓パリ(3泊)↓東京

主要訪問先 ①ロンドン 成人教育学校・ナショナルレクリエーションセンター・クリスタルパレス・エリザベス女王戴冠25周年パレード ②アムステルダム オランダ成人教育センター ③フランクフルト 職業学校、図書館 ④ウィーン 青少年の家 国立オペラ劇場 ⑤ローマ フォロロマーノ遺跡 ⑥パリ ルーブル美術館、モンマルトルの丘

総費用 五四九、〇〇〇円

(近畿ツーリストローションによる分割払の便あり)  
 資料ご要望の方は至急次へご連絡をお願いします。

〒100 東京都千代田区霞が関3-2-1 国立教育会館内

(財)全日本社会教育連合会内  
 全国社会教育委員連絡協議会  
 「海外視察係」

電話 03-580-0608

旅行は、「近畿日本ツーリスト」が担当いたします。

〒100 東京都千代田区霞が関1-4-11 (日土地ビル)

電話 03-502-2921

### \* 編集後記 \*

◇全国四万といわれる社会教育委員の方々のたゆみない社会教育振興への熱意を、それぞれの地域で発行されている会報や広報誌でうかがって意を強くしておりますが、51年度中にお送りいただいたものをご紹介してお礼にさせていただきます。

奈良県、徳島県、秋田県、新潟県、山口県、長崎県、神奈川県、北海道。いずれも、委員の方々の活躍ぶりや社教委員としての研修の成果などが盛り沢山に報ぜられており、感謝申しあげております。

◇今年の全国大会は一面記載のように徳島県の大変なご好意によって爽秋の阿波の徳島で開催されますが、特に、狙いを「婦人問題」、「同和問題」においてありますので多数の婦人委員のご出席と同対策の分科会へのご出席をお願いいたします。

◇長崎県社連で永年社会教育の振興に功績のあつた社教委員の方々の表彰が行なわれました。

### 全社連会報 第7号

発行 昭和52年5月10日

全国社会教育委員連絡協議会

東京都千代田区霞が関3-2-1 3

国立教育会館内

全日本社会教育連合会気付

TEL (03) 580-0608